

ドイツ TV 報道者が強制ワクチンを支持、その途端、放送中に倒れる

<https://www.infowars.com/posts/german-tv-presenter-pushes-for-mandatory-vaccination-then-collapses-live-on-air/>

Adam Salazar

February 15, 2022

ドイツの TV インタビュアーが、強制ワクチンを支持した数秒後に、ニュース報道中に気を失った。

この出来事は、火曜日、N-TV ニュース報道の最中、リポーターの Clara Pfeffer が、政治家の Sepp Müller をインタビューしているときに起こった。

社会メディアで出回っているクリップでは、ペッファーがミュラーに対し、この国が本当に強制ワクチン計画の実行に遅れたら…？ と訊ねた途端に、彼女は意識を失ったように見える

「ではあなたは、強制ワクチンの実行は、どうしても必要になったときにやればいい、と言われるのですか？」とペッファーは訊ね、「それでは、あまりにも遅すぎるのではないですか？」と言った。

ペッファーはそのとき、はっきりしないことをつぶやき、遠くの空間を見つめ、次のセンテンスが結べない様子で、倒れそうになった。

N-TV は「ライブの放送は、早めにキャンセルせざるをえなかった」と言っている。

<https://www.n-tv.de/panorama/ntv-Reporterin-gibt-nach-Schwaecheanfall-Entwarnung-article23128347.html>

そのときの説明として、N-TV 編集主任 Sonja Schwetje は、ペッファーは前から「失神の傾向」があったと確認し、治療を受けた後は全く問題はない、と言った。

<https://twitter.com/SOSchwetje/status/1493483269509296132>

ペッファーは、この奇怪な失神は、朝食を抜いたせいで起こったもので、「私はまず先に回復しなければならぬと言われました。医学的チェックはすべてもう一度行います。そして何より、次からは少なくとも、朝食は食べるようにします」と言った。

このドイツの TV 報道者のブラックアウトは、最近、数週の間を目撃された、他の失神の様態と似ており、多くの人々が、実験的 Covid-19mRNA 注射によるものでありうると言っている。

同じようなシナリオが、先週、オリンピックの放送のとき、ドイツ語ニュースチャンネル ZDF によって演じられた。この場合は、あるカメラマンが、ライブ報告を撮っているとき、めまいに襲われる 様子が観察された。 <https://latestpagenews.com/sport/hypothermia-in-sub-zero-temperatures-zdf-cameraman-has-a-fainting-spell/>

また今年早々、ブラジルの TV Alterosa のジャーナリスト Rafael Silva 36 歳が、ニュース報道をしていて、放送中に失神したときにも、カメラが回っていた。この出来事は、シルバが、3 度目の Covid ワクチンを受けたと言って、祝った 3 日目後に起こった。

<https://www.infowars.com/posts/brazilian-journalist-collapses-and-has-five-heart-attacks-days-after-3rd-covid-shot/>

<https://twitter.com/RafaJornalista/status/1475933394580217859>

更に先週には、コメディアン Heather McDonald (女性) が、ワクチンを受けて丈夫になったと冗談を言った、その瞬間に、ステージ上で倒れた。

この出来事が 起こったのは、土曜日、アリゾナ州の Improv in Tempe のセットの中のことで、観衆の中のコメディ・ファンたちは、この劇的な転倒はすべて、演技の一部だと思った。 <https://www.infowars.com/posts/video-comedian-brags-about-being-vaxxed-seconds-before-fainting-on-stage/>

「私はワクチン打ちましたよ、ダブルで打ちましたよ、ブースターもやった…そしてインフル注射もやった。そして正直に言うとね、帯状疱疹もやっている。でも月のものはまだあるよ。何だって？ 本当だよ！」と、マクドナルドは観衆に自慢してみせ、観衆は喝采し囃し立てた。

「旅行もした」と彼女は続け、「メキシコへ 2 度も行き、ショーもやり、人々に会った。だけど Covid はやったことがない。明らかに、イエスは私をいちばん愛している」と、彼女は冗談を言い、「全くうまくいっている」と言った。

この時点で、マクドナルドは、おかしい様子を始め、首を左右に振り、やがて突然、ステージ上のマイクロフォン・スタンドの傍に倒れた。

彼女は後に病院へ運ばれ、医者は彼女が、頭蓋骨骨折を起こしていることを発見した。

病院の緊急処置室からのビデオ・フィルムで、マクドナルドはこう認めた、「私は生涯で一度も、気を失ったことさえないのに」。

2人の10代少年が、ファイザーCOVID-19 ワクチンの2回目を受けた3-4日後、ベッドで死んでいた

<https://www.infowars.com/posts/two-teen-boys-found-dead-in-bed-3-4-days-after-receiving-second-dose-of-pfizer-covid-19-vaccine/>

Adan Salazar

February 15, 2022

⇒「少年たちは2人とも、家庭で、再生の試みを施されることなく死を宣言された」と、研究論文は述べている。

⇒「親も子供も、もっと多くの死がこれから起こる、と知るべきである」と、Peter McCullough 博士は警告する。

2回目のファイザーの、実験的 Covid-19 注射が、2人の10代の少年の死の原因となった、と臨床病理学研究者たちは、その研究を明かにした。

イェールとミシガン大学の、法医・病理学者たちによる共著の論文が、火曜日、著名な心臓学者ピーター・マカルー博士によって、社会メディアの脚光を浴びた。

[訳者 Greatchain より]

ワクチンによる死あるいは重症患者には、2種類あることが証明されている。1つは、これまで全くそれらしい徴候のなかった、アスリートのような若者の突然死、またここに取り上げられている、公共の場で放送や発言をする人々の、不思議な、突然の失神や死である。ワクチン支持を表明した途端に倒れる人が、何人かいるということは、偶然

でなく、何かを暗示するように思える。そしてそれらの死因は、ほとんど血栓や心臓病である。

もう 1 つは、慢性的に悪化するもので、基本的にワクチンを打った人々の全員が予備軍とされる、「ワクチン起因性免疫不全シンドローム」(VAIDS) <https://www.dcsociety.org/2012/info2012/211207.pdf>。またこれは、「すでに惑星の半分が投与済み」とされ、「ゆっくり作用する致命的注射」と言われるのも、それであろう。
<https://www.infowars.com/posts/dr-ben-marble-they-have-already-dosed-half-the-planet-with-slow-acting-lethal-injections/>

こういうものが、科学者やジャーナリストから、これだけ警告され、危険が叫ばれ、レジスタンスの同盟ができていのに、これを調べようとしたこともなく、関心もない人たちが、わが国の政治家や科学者に、これだけ多いということは、どういうことなのか？ 小さい犯罪は論ずるが、人類に対する犯罪には、無関心ということか？ これが政府では、与野党一致で、誰も問題にしないということは、そこに暗黙の約束があるからであろう。これは一統独裁の中国共産党と同じである。そして強烈な腐敗と墮落の匂いがするバイデン政権と同じである。

このような人たちは、「グローバル・エリート」とか、New World Order という言葉を、聞いたこともないのであろう。そして、それが秘密扱いされること自体が、世界の危機を作り出していることを知らないのであろう。何か世界には、途方もない金持ちの権力者がいて、そういう者たちにくっついていけば、身は「安泰」かつ「何かにつけて有利」だと考えているのであろう。そうでなければ、わが国の国会で、激論が全く起こらない理由がわからない。この「安泰」こそ、真の意味の共産主義である。カナダのトルドーがどう言っているか、調べてみていただきたい。「私のワクチン強制は、国民の安泰のためだ。」

また、ウクライナに対するロシアの「侵略」騒ぎも、その最も墮落した権力者どもによる暴力の話、North Atlantic Terrorist Organization の話である。無責任な報道をすれば、やがて我々国民が、責任を負わねばなくなる。プーチンという人の人柄や言動を、調べたこともなしに、いい加減なことを言うな！ プーチンは、ダイヤモンドバックと並んで、世界で最も尊敬されている。

<https://www.dcsociety.org/2012/info2012/180322.pdf>

トルドーが自らを独裁者と宣言！

<https://www.infowars.com/posts/trudeau-declares-himself-dictator/>

Darrin McBreen | Infowars.com

February 15, 2022

⇒彼ら自身の言葉では、カナダは市民の緊急事態と戒厳令を発令した。

この独占的 Infowars 編集物では、カナダ首相のジャスティン・トルドーは、彼の本来の、グローバリストにコントロールされた暴君として、ポーズを取っている。

中国の独裁制を公然と讃える者が、トルドーのように、カナダ人民の権利を蹂躪したとしても、驚くことではない。 —以上